

国営かんがい排水事業 しのつうんがちゅうりゅう 篠津運河中流地区

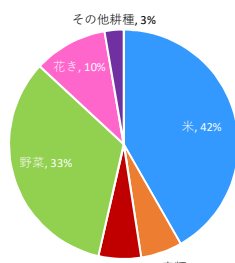


地域の概況

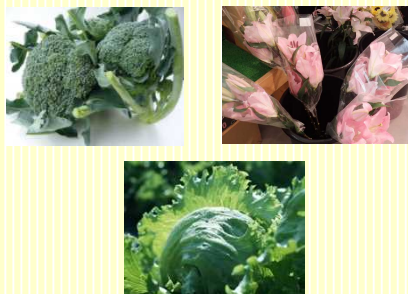
本地区では、水稻を中心に小麦、大豆、小豆、ブロッコリー、レタス、ゆり等を組み合わせた農業経営が展開されており、北海道有数の良食味米の生産と合わせて、ブロッコリー、レタス等の高収益作物の生産拡大等による産地収益力の向上を目標としている。

○水稻を主体に野菜・花き等を加えた農産物の生産

関係市町村の農業産出額割合（H30推計）



出典：農林水産省



ブロッコリーやレタスの収穫量（江別市）、花き（ゆり）の面積（当別町）は全道1位

○大都市近郊の立地を活かした直接販売



「道の駅しんのつ」に併設する農産物直売所「産直市場」



大都市・札幌市に近接する立地条件を活かし、農産物・加工品の直売を積極的に推進

地区の現状と課題

地区内の用水について、近年の営農状況の変化に伴い水需要が変化しているとともに、用水施設は経年的な劣化等が進行しており、特に南美原揚水機では取水河川から流入した堆砂を除去するなど、施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。

また、地区内の排水施設は降雨形態や土地利用の変化に伴う流出量の増加により、排水能力が不足しているため、湛水被害が発生するなど農業生産性が低下している。

○南美原揚水機の取水阻害（導水路の堆砂）



○用水施設の経年的な劣化（管水路・空気弁）



○湛水被害の発生



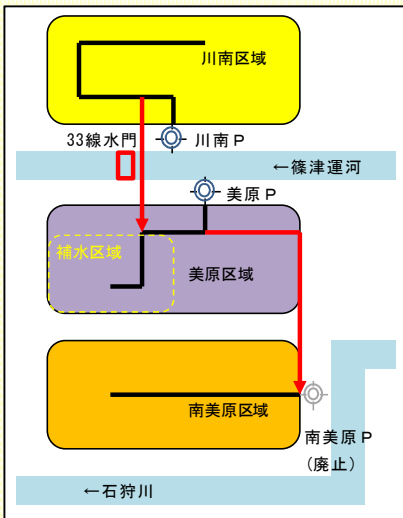
事業目的

本事業では、水需要の変化等に対応した用水再編と流出量の増加に対応した排水改良を行うとともに、既存の用排水施設を整備し、併せて関連事業において支線排水路を整備することにより、農業用水の安定供給と維持管理の軽減及び農地の湛水被害解消を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

事業計画概要

【用水再編】

○南美原揚水機の廃止



【用排水施設の整備イメージ】

○幹線用水路

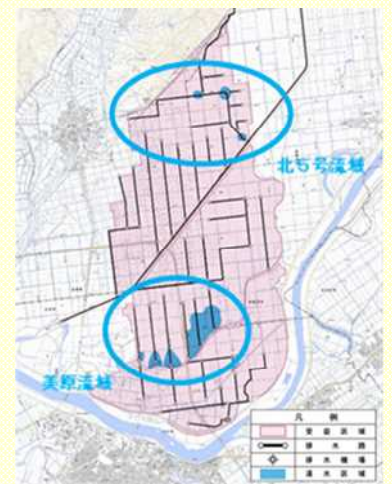


○幹線排水路



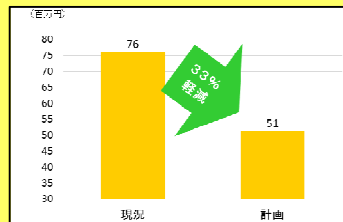
【湛水被害の解消】

○現況湛水被害位置図

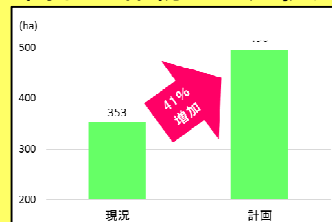


排水路の整備による湛水被害の解消

○維持管理費の軽減



○高収益作物の生産拡大



○事業計画概要図

